総合印刷

株式会社マージネット SDGsレポート 2020

Mergenet
Sustainable Development Goals
Report 2020

2020.5 ▸▸▸ 2021.4

TOTAL PRINTING MERGENET | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

株式会社マージネットは SDGs を支援しています。

持続可能な開発目標（SDGs）とは

持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。誰一人取り残されない、あらゆる人が幸せに暮らし続けられる持続可能な社会を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。

Contents

□ マージネットのSDGs宣言 …… 03
□ 健全な経営に向けた取り組み …… 04
・労働環境の整備・充実
・資格の保持や情報発信・社員教育
□ 品質とセキュリティに関する取り組み …… 08
・品質向上と改善への取り組み
・情報セキュリティに関する取り組み
□ 環境保全への取り組み …… 10
・人にも環境にも配慮したものづくり
□ より信頼される企業への取り組み …… 14
・ボランティア活動
・会社見学・職場体験受け入れ

マージネットの SDGs宣言

事業を通じて「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献することに真摯に取り組みます

マージネットは、「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、これまで行ってきた取り組みの水準をより高め、加速させたいと考えております。
社員一人一人が考え・行動することで、少しでも社会に貢献できるよう一丸となり、取り組んで参ります。

マージネットが取り組むSDGsの項目

健全な経営に向けた取り組み

会社も社員も、双方がより輝けることが未来の当社のあるべき姿だと考えています。
そのために、職場環境面の充実や、経営基盤強化のための取り組みを数多く実施し
「強固な経営基盤のもと、働きやすく誰もが活躍できる職場づくり」を目指しています。

労働環境の整備・充実

新型コロナウイルス感染防止対策

2020年より猛威を振るう新型コロナウイルスの感染拡大防止への対策として、様々な取り組みを行なっています。
また、社会への貢献として、地域の公共施設や飲食店を中心に感染防止啓発やテイクアウトのポスターの無料配布を実施。

感染防止啓発やテイクアウトのポスターの無料配布を実施、地域新聞社やNHKにも取り上げられました。

主な対策と取り組み

- 全社員にマスクを配布
- 来訪者用マスクや消毒液を常備
- 入館時の検温を徹底
- 社内でのマスク着用を徹底
- 感染防止啓発やテイクアウトのポスターを無料配布

来訪者用マスクや消毒液を常備。
また入館時は社員を含め検温を行っているほか、滞在中はマスク着用を徹底しております。

社内禁煙・分煙の実施

受動喫煙対策のため、本社の完全分煙化を実施、指定エリア以外での喫煙行為の禁止を徹底し、違反者「0」を達成しています。

主な取り組み

- 1Fと2Fに喫煙エリアを設置
- 喫煙エリア以外での喫煙行為を禁止
- 喫煙エリアには排煙装置を設置

排煙装置

分煙・禁煙実施率
100%

労働環境の充実・整備

ワークバランスを尊重し、プライベートと仕事両方で充実した時間を過ごすことを目指しています。

CLOSE 年間休日 105日

有給消化率 54%

月間平均残業時間 24時間

誰もが活躍し、働きやすい環境の推進

多様化する働き方に柔軟に対応できるよう、雇用形態や休暇制度を整備。誰もが活躍し、働きやすい企業を目指します。

男女社員の割合や障害者雇用状況

女性比率は約3割と全国平均を上回る結果となっています。
※連結：2021年4月現在

- 全社員（パート含む）38人
- 内訳：男性28名（障害者1名）・女性10名
- 全国平均：25.8%

（帝国バンクの女性登用に対する企業の意識調査2020年より）

女性社員割合 26.3%

障害者の社員割合 2.63%

主な支援や取り組み

- 産休休暇の推進　■男性も含めた育休休暇の推奨
- わかやま結婚・子育て応援企業同盟 参加
- 2020年度は 3名が休暇制度を利用

産前産後休暇 98日

育休休暇 1歳の誕生日の前日まで
※本人の事情により、最大3年まで延長可能

継続した新規・中途採用

優れた人材を確保するため必要に応じ、継続的に雇用の創出を目指します。

2020年度の採用状況

- 年間の雇用人数 3名

2020年度 新規・中途採用 3名

資格の保持や情報発信・社員教育

企業認証制度や資格の取得・保持

健全な経営およびリスク低減のためにプライバシーマーク・環境推進工場・CSRワンスター認証をはじめ、様々な資格や企業認証制度を取得し、企業としてより信頼いただけるように努めています。

主な保有資格・認証

- ■ プライバシーマークの保持・運営
- ■ 環境推進工場 認証企業
- ■ CSRワンスター 認証企業
- ■ MUD資格の所持
- ■ 和歌山県経営革新計画 承認企業
- ■ 和歌山県1社1元気技術 登録企業
- ■ わかやま結婚・子育て応援企業同盟 参加

プライバシーマーク認証

個人情報を扱う企業としての信頼の向上と責任を果たすため、プライバシーマーク認証を取得し、法令を遵守し、運営しています。
当社では2018年に取得し、2020年に1回目の更新を完了しています。

環境推進工場 登録企業

全日本印刷工業組合連合会の環境推進工場登録制度において、環境対応が一定レベルに達した企業に「環境推進工場登録証」が発行され、環境活動を支援するものです。
当社では2017年に申請し認証され、2021年に2回目の更新を完了しています。

CSRワンスター認証

全日本印刷工業組合連合会の全印工連CSR認定制度において、当社のCSRへの取り組みが認められ、CSRワンスター認定を取得しました。
2019年に申請し認証され、2021年に1回目の更新を完了しています。

全国で106社がCSRワンスターを取得（2021年4月現在）

社員教育の取り組み

将来を見据え、Webセミナーや委員会制度など様々な社員教育を行ない、自ら考え行動のできる社員の育成を目指しています。
プライバシーマークや環境推進工場・CSR認定などは社員主導で取得するなど、様々な成果が出ています。

勉強会やセミナー・委員会活動など、多くの勉強の機会を設けています

- ■ Webセミナーの受講
- ■ 社内委員会制度の実施
- ■ 新入社員研修
- ■ 展示会への出展の実施
- ■ 社外研修の実施

委員会風景

展示会設営風景

様々なメディアを活用した自社情報の発信

オウンドメディアやアーンドメディアを積極的に活用し、自社情報の発信を行い、信頼や自社イメージの向上に努めています。

様々なメディアを活用し
自社情報を発信中

主な情報発信メディア

- ■ マージネットニュース（社外報）
- ■ 自社ブログ
- ■ Instagram
- ■ Youtube

毎月発行している社外報のマージネットニュース
自社の取り組みや出来事などを掲載し発信しています。

品質とセキュリティに関する取り組み

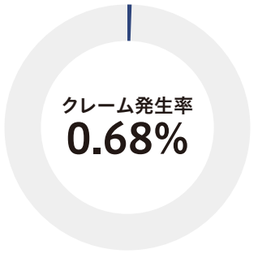
「常にお客様の視点に立ち、「感動していただけるサービス」を提供することにより、お客様のベストパートナー企業として、豊かな未来の創造に貢献」することを経営理念としております。その理念に沿いクライアントからより信頼いただける企業を目指し、セキュリティやサービス・商品の品質の向上に努めています。

品質向上と改善への取り組み

品質管理室の設置と運営

品質の向上を目的とした品質管理室を設置しミスやクレームが発生した際の原因究明や改善策の考案・周知の徹底を行い、よりよい製品づくりに努めています。

年間 総クレーム数	総受注件数	最長無事故継続日数
36件	5,293件	53日
		2020年4月30日 現在



DX推進による業務の効率化・省人化

業務の効率化・省人化をはかるため、MISやXMF・デジタル印刷機などを導入し、積極的にDXを推進しています。

主なDXの取り組み

- ■ MISの導入　■ XMFの導入
- ■ Slackの導入　■ web会議・ミーティングの推奨
- ■ HP Indigo 7900 デジタル印刷機の導入
- ■ クラウド勤怠管理システムの導入

HP Indigo 7900 デジタル印刷機

MIS画面

Slack画面

XMF画面

情報セキュリティに関する取り組み

情報セキュリティに関する取り組み

機密情報を扱うためのセキュリティルームの設置や社内ネットワークから隔離したデータ入稿サーバーを完備、2018年にはプライバシーマークを取得し、個人情報やデータの漏洩防止を徹底しております。また、定期的に個人情報やセキュリティに関する社内啓発を行い社員の意識向上に努めています。

プライバシーマーク認証

個人情報を扱う企業としての信頼の向上と責任を果たすため、プライバシーマーク認証を取得し、法令を遵守し、運営しています。
当社では2018年に取得し、2021年に1回目の更新を完了しています。

**個人情報の漏洩や
セキュリティ関連のトラブル**

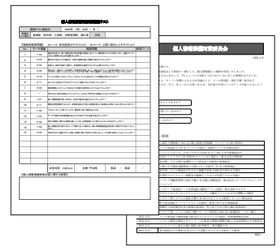
0件

セキュリティルーム

個人情報を扱うための専用セキュリティルームを完備。定められた担当者以外の入退室を禁止し、セキュリティルーム専用のICカードでのみ入退室が可能です。
また、使用するサーバーも外部はもちろん社内ネットワークからも隔離し、万が一の事態が起こらないよう万全の体制を構築しております。

社内啓発活動

個人情報の取り扱いに関するテストの実施や漏洩の事例共有を行い、社員の意識向上に努めています。



環境保全への取り組み

レジ袋有料化や地球温暖化対策推進法に2050年までの脱炭素社会の実現が明記されるなど、環境負荷軽減への関心が高まっています。当社でも「ものづくり」に関わる企業として、様々な取り組みを行なっています。

人にも環境にも配慮したものづくり

環境に配慮した資材調達

当社では完全無処理版やベジタブルインキ、NLマークインキ、バナナペーパー、LIMEXなど人や環境に配慮した資材の調達を行なっています。

完全無処理CTPプレートの使用

完全無処理CTPプレートは、刷版時に使用していた現像液や洗浄液などの薬品が一切不要なプレートの事です。このプレートを使用する事でCO2の削減や廃液の削減に貢献しています。
また、富士フイルムが推進する「GREEN GRAPHIC PROJECT」を通して、発展途上国での雇用創出にも貢献しています。

主な取り組み

- CO2 年間「約50.5トン」の削減
- 発展途上国での雇用創出に貢献

年間のCO2削減量

50,564kg

2020年のカーボンオフセット証明証

植物油インキ・NLマークインキを使用

特殊なインキを除き全ての印刷物に環境に優しい植物油インキを使用しています。 また、実際に印刷物を手に取るエンドユーザーや社員の健康にも配慮し、有害な化学物質などが使われていないNLマークが入ったインキを使用しています。

主な取り組み

- 年間で約2,547kgの植物油インキを使用
- 全てインキにNLマークインキを使用
  （有害な化学物質などが使われていないインキ）

年間の植物油インキ使用量

約2,547kg

VEGETABLE OIL INK
植物油インキマーク

印刷インキ工業連合会
NLマーク

LIMEX（ライメックス）の取り扱い

石灰石を主原料として製造されるLIMEXは、紙・プラスチックの代替製品として使用されています。製造過程において通常の印刷用紙で使用される木材パルプは一切使用されず、水の使用量も大幅に削減することができます。
水や森林資源に比べ枯渇リスクの低い石灰石を使用する事で、貴重な資源の保全に貢献することができます。

LIMEXの特徴

- 石灰石を主原料とし、水と木をほぼ使わず製造
- 高い耐久と耐水性
- SDGs17の目標のうち
  「5」「8」「9」「12」「13」「14」「15」「17」に貢献
- 名刺100枚で約10ℓの水を節約
- 持続可能なアップサイクルモデル
  （使用済みのLIMEXを回収しプラスチックの代替え製品として再利用）

LIMEX

バナナペーパーの取り扱い

「アフリカ・ザンビア」で栽培されるバナナの「茎」を原料にして作られるフェアトレードペーパーです。バナナペーパーを使用することで、原産地の雇用創出や教育の提供など「SDGs」17の目標全てに貢献することができます。当社では印刷用紙として、活用・普及に取り組んでいます。

バナナペーパーの特徴

- SDGs 17 つの目標項目の全てに貢献
- 普段は「捨てられてしまう」バナナの
  茎の繊維を再利用した紙
- SDGsの取り組みの第一歩として最適
- 最後は土に戻る「生分解性」が環境に優しい

Banana & Planet
©One Planet Café

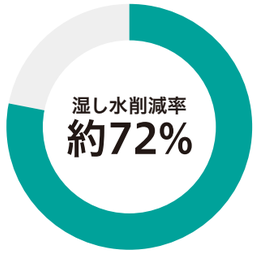
「アフリカ・ザンビア」で栽培されるバナナの「茎」が原料となっている

ろ過装置を導入し湿し水を再利用

印刷機を使用する際に必要となる湿し水と呼ばれる液体です。以前はそのまま廃液として処理していましたが、ろ過装置を導入することで湿し水の再利用が可能となり年間の使用量を大幅に削減することに成功しています。

湿し水再利用による水の削減量の比較

■ 比較対象　ろ過装置 未使用時 / 使用時
■ ろ過装置　未使用の場合　年間の廃液量 約6,480L
　ろ過装置　使用した場合　年間の廃液量 約1,800L
■ 結果　約72%の削減に成功



ろ過装置 未使用の場合 年間廃液量 約6,480ℓ − **ろ過装置を使用した結果 年間廃液量 約1,800ℓ** ＝

年間の湿し水削減量
約4,680Lの削減

作業工程で発生した損紙のリサイクルや廃液の適切な処理

印刷物を製造する際に発生した損紙や廃液・廃油は契約を結んでいる業者を通じ、
損紙はリサイクルに出され、廃液は適切な処理を行い水質汚濁の防止を徹底しています。

廃液処理について

印刷時に発生した廃液・廃油の全てを「水質汚濁防止法」の規則に従い、有害物質の浄化処理・流出防止に取り組んでいます。

年間の廃液処理量
約6,000L

損紙のリサイクルについて

業務の過程で発生した損紙を「資源」として契約業者を通じ再利用。

年間の損紙再生利用量
約78,000kg

電気自動車の導入

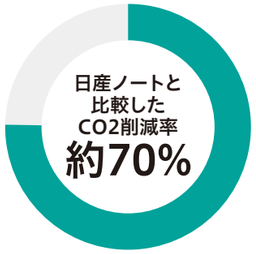
日々の営業活動に使用する営業車の一部に電気自動車を導入し、CO2 の削減に貢献しております。
また、災害時には「動く蓄電池」としての活躍も想定し、導入しております。

当社で導入している電気自動車

走行時のCO2使用量比較

■ 比較対象車
　環境推進車 日産リーフ（1kmあたり約57gのCO2が発生）
　ガソリン車 日産ノート（1kmあたり約176gのCO2が発生）
■ 日産リーフの総走行距離
　285,218km（購入してからの走行距離になります）
■ CO2換算
　日産リーフでの排出量 約16,258kg
　日産ノートでの排出量 約50,198kg

総走行距離	リーフのCO2排出量
285,218km	16,258kg
ノートと比較したCO2削減量	**環境推進車導入台数**
33,940kgの削減	2台



マージネットの年間CO2削減量を合わせると

（算出しているCO2削減量のみ）

全取り組み合わせて
約85,476kgの
CO2削減に貢献
→ それってどのくらい?
杉の木 約6,100本が
1年間で吸収するCO2の量に相当

50年生スギの人工林 1本あたりの年間CO2吸収量 約14kg（参照元:関東森林管理局ホームページ）

より信頼される企業への取り組み

ステークホルダーのみなさまとコミニケーションをはかり、より良い関係を構築することで、今以上に信頼される企業へと成長することを目的とした様々な取り組みを行なっています。
2020 年度は新型コロナウイルスの影響もあり、エコキャップ回収活動のみとなっております。

ボランティア活動

エコキャップ回収活動

エコキャップ活動を社内外で展開転、地域のエコキャップ回収業務を実施。持ち込んでいただいた方に証としてオリジナルの受領証明証を発行しています。
回収したエコキャップは業者を通じ、様々な社会貢献活動に役立っています。

年間キャップ回収数
132,784個

CO2削減貢献量
約972.72kg削減
※キャップ1kgで約3,150gのCO2が発生します

年間回収量
約308.8kg

エコキャップ持込企業数
8社(個人1名含む)

主な貢献
■ CO2の削減　■ 障害者の雇用の創出
■ 医療支援　■ 子供達への環境教育

キャップを持ち込んでいただいた「神島高校の先生と生徒さん」

自社オリジナルの
証明証を発行

社内でのエコキャップ
活動も4年目に突入

会社見学・職場体験受け入れ

「見せる工場・見えない情報」をテーマにクライアントや地域の学校を中心に会社見学・職場体験を受け入れ、自社のPR活動を行なっています。
2020年度は新型コロナウイルスの影響で受け入れを休止しています。

累計受け入れ社数
41社

累計受け入れ人数
135名

TOTAL PRINTING MERGENET
株式会社マージネット

■ 本社
〒649-2103 和歌山県西牟婁郡上富田町生馬811-1
TEL.0739-83-3344(代)　FAX.0739-83-3322

■ 東京営業所
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-8-3-4F
TEL.03-6712-6377

■ 和歌山営業所
〒640-8287 和歌山県和歌山市築港2-8-2
築港センタービル1階
TEL.073-425-3313　FAX.073-425-3349

■ URL http://mergenet.co.jp/
■ E-mail info@mergenet.co.jp

■ 調査期間 2020年5月～2021年4月

TOTAL PRINTING
MERGENET

発行：株式会社マージネット SDGs推進委員会
本パンフレットで使用しているフォントは全てUDフォントです
2021年5月発行

プライバシーマーク 24000439(02)
CSR P-00131
環境推進工場 第t115(3)号
UD FONT by MORISAWA